

ベトナム・枯葉剤爆弾被害者支援／自立支援プログラム



“ベトナム民族アンサンブル”

ベトナムの魂 チンコンソンの世界

54の民族が織りなす1000年の歴史のハーモニー



アジア・ミュージックシーンに吹いていたベトナムの疾風は熱風に変わりつつあります。

1996年から始まった本企画は、2012年で17年を数えることになりました。これまで、

ハノイ市立タンロン劇場アンサンブル、国立ベトナムツーリズム所管“AU COグループ”、そして2007年からJVPFが独自に選抜した国立音楽院教師、国立ボンセン劇場演奏者、優秀芸術家称号受賞者たちで編成された“桃花（ホアダク）グループ”を招聘してきました。

2012年秋に予定しているコンサートツアーでは、ベトナム解放闘争を心で支えたベトナム音楽界の巨星“チンコンソン”を魂で奏でるグエン・テ・ビンを迎えます。

日本で知られている唯一の曲とあって過言ではないベトナム音楽の美しい音“という曲はチンコンソンの曲です。

多くの作曲、作詞を手掛けたチンコンソンの手による曲は、今でも、ベトナムの人々の心の奥底にある“やさしさと強かさ”と重なり、多くの曲が歌われ演奏されています。

そして、チンコンソンは今、日本でシブリと広がりを見せてきています。今回、チンコンソンの魂をお届けするグエン・テ・ビンは音楽専門家に激賞されているギター演奏家です。

ベトナム戦争終結37年を経た今も、ベトナムの人々に“息づく”心をお届けします。

また、多くの海外公演の経験を持つ“桃花グループ”も来日し、ベトナムの彩り豊かな民族音楽の音色と舞踊を披露してくれます。

ベトナムは54の民族が織りなす歴史で形作られています。80%をしめるキン族の他53の少数民族が存在し、

それが織りなす音楽、踊りは様々な要旨が重なり独特のベトナム文化を育んできています。

コンサートでは、長い間ベトナムの民族の間に伝承されてきた民族楽器の音色が存分に披露されます。

素朴でどこかで触れたような温かい気持ちにさせる楽器の演奏は鑑賞される皆様を十分に満足させると想います。

在日ベトナム大使館の後援など得ながら「文化大使」の役割も担い続けられてきた本コンサートは、

毎年、プログラムに新しい工夫を加え、鑑賞の皆様を飽きさせず、また新鮮な魅力を提供してきています。

日本全国を巡る唯一のベトナム民族アンサンブルのコンサートツアーとなっています。また、本コンサートの益金は枯葉剤爆弾被害者の自立支援に充てられます。

2012年も、また演奏、踊り、歌など多彩なプログラムをお楽しみいただきたいと思います。



慰問公演時に東日本大震災被災復興祈念植樹するグエン・フー・ビン大使夫妻とアンサンブルメンバー（宮古市、2011年10月14日）

企画／招聘：IFCC 国際友好文化センター

企画共同：日本ベトナム平和友好連絡会議（JVPF）

後援：駐日ベトナム社会主義共和国大使館

ベトナム民族アンサンブルチャリティーコンサート高知公演

2012年 **10月24日(水)** 開場 18:30
開演 19:00

主催：ベトナム民族アンサンブルチャリティーコンサート高知公演実行委員会

【お問い合わせ】TEL 088-823-9617

後援：高知県、高知市、高知県教育委員会、(公財)高知県国際交流協会

高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、NHK高知放送局

県民文化ホール グリーンホール

【コンサート協力券】2,500円